

張感と参加意欲をもってつとめさせて頂きたいと思えます。本年もよろしくお願い申し上げます。

◆社友・広報庶務部： (㊟ 山口正洋委員)

◆ふれあい折り込み 2月は4組です。

◆婦人会： (㊟ 山口さとみ委員)

◆1月母親講座、女子青年共に休会です。

◆青年会・献血担当： (㊟ 山下洋平委員)

◆献血呼びかけ18日 献血ルームミュージズ

10時集合です ご協力お願いします。

◆1/29～30 教区ひのきしん 例会

詳細は担当まで

◆少年会： (㊟ 小田木智嗣委員)

◆静岡教区「わかぎの集い」開催

令和4年3月13日(日) 9時30分 受付

現小6年生～現中3年生 友達誘ってみんな

で楽しもう！ 詳細はチラシ参照下さい

◆学生担当： (㊟ 水野慎治委員)

◆サマースクール静岡 同窓会 学生層対象

2月6日(日) 13時～ 会場未定 詳細は

担当まで カウンセラーだった方の参加も

お待ちしております

◆時報手配り： (㊟ 板山眞一委員)

◆1月19日号より手配りひのきしん再開となります

◆寒い中ですがお力添えをお願いいたします

◇1月定例支部活動

◆合唱団アヴァンティ練習日

とき 1月12日・19日

会場 鴨江アートセンター (206号)

◆あらみち会： (㊟ 太田貴之委員)

日時 22日(土) 午前9時15分～

12時00分

会場 龍都 分教会

講話 金原道代先生

バス ②ポール 医療センター行き

広沢一丁目下車 徒歩2分

◇定例委員会・例会

◆運営委員会・・・会場未定

とき 2月2日(水) 9時30分

◆青年会献血・・・ミュージズ

とき 1月18日(火) 10時

◇2月支部例会

とき 2月6日(日) 9時半

会場 濱都分教会

当番委員 山口正洋先生

*教区長が来会しお話しを頂戴します

大勢の参加お願いいたします

◇各組活動

各組活動も状況により急遽変更になる場合があるかもしれない。ご了承ください。

【1組】・・・ 組長 鈴木 豊司(濱 東)

〈配本・集金〉 1月28日(金)

〈合同会議〉 2月6日(木) 00時00分 休会

〈ひのきしん〉 2月 日(日) 6時00分 休会

【2組】・・・ 組長 板山 眞一(本濱松)

〈配本・集金〉 1月29日(土) 10時00分 本濱松

【3組】・・・ 組長 長田 虎夫(濱 都)

〈会長会議〉 1月27日(木) 10時00分 濱 都

〈班長会議〉 月 日() 15時00分 休会

〈ひのきしん〉 月 日(日) 時 分 中止

【4組】・・・ 組長 谷口 和幸(四日市浜)

〈合同会議〉 2月9日(水) 9時30分 四日市浜

【5組】・・・ 組長 大石いね子(蕪浜松)

〈配本・集金〉 1月28日(金) 9時30分 蕪浜松

【6組】・・・ 組長 宮本 善成(長 上)

〈合同会議〉 2月 日() 時 分 休会

【7組】・・・ 組長 小楠 友一(静 濱)

〈配本・集金〉 2月9日(水) 10時00分 篠原

ふれあい

2022年 1月号 No.449 会部とも支西よの遠

このさきハミをだんくとしんぐつのみらとよしをる事であるから 第八号 14

地球の問題

支部長 金原泰彦



新年明けましておめでとうございませう。今年には「克服」できるでしょうか。教内ではまだ、慎重に活動を進めていくようです。

ところで、今、世界はコロナだけではなく、「温暖化」「海洋汚染」など、地球環境の問題があり、それらは私たち天気教者にとっても他人事ではありません。陽気ぐらし世界を目指す私たちに、親神様は何を求めているのか、考えてみたいと思います。

「おいでてこーい」

「台風の後、ある田舎町の近く、小さな山で直径一メートルほどの穴が見つかった。キツネでてこーい」と叫んだが反応がない。小石を落としましたが底なしのように深い。

その穴を都会の業者が買ってごみ捨て場にした。不要品、放射性廃棄物、動物の死骸など様々なものを放りこんだ。

やがて町はきれいになり、ビルが建ち並んだ。ある日、建築中の高い鉄骨の上で休んでいた作業員が『おいでてこーい』

という声を聞いた。そして彼をかすめて小石が落ちていった「おいでてこーい」 星新一

その穴の出口は私たちのほるか頭上にあつて、これから何が…と考えると恐怖です。

温暖化

15歳のとき「その声」を聞いた少女がいる。グレタ・トゥーンベリさん。スウェーデンの環境活動家。世界中の指導者たちに「地球温暖化の危機」を訴えています。

「治す方法を知らないものを壊すな！」

「温暖化対策に本気で取り組まなければ『あなた達を許さない』(国連でのスピーチ)」「人類の滅亡は始まっている」

SDGs

「持続可能な開発目標」

人間が住み続けることができようCO2を増加する経済優先の成長を止め、環境を保存しながら開発を考え、子孫が魚を食べられるよう資源を温存する。子孫がいつまでも穀物など食べ物を得ることが出来るよう土地の力を衰えさせない。CO2を吸収し、水を蓄える豊かな森林を消滅させない。家庭では節電、節水、自動車の利用を控えるなど。

「海洋汚染」も深刻です。現在、年間800万トンのゴミが街から海に流出、2050年にはその総重量が魚などの生物の総重量を超えるという。

4年前に見たアフリカ、ギニアの砂浜を埋め尽くしたごみの光景の写真は衝撃的でした。そして2年前、英スコットランドで見つかったマッコウク

ジラの胃からは100キロのプラスチックなどのごみが出てきたそうです。

「この世界は親神の身体であり、世界はその隅々に到るまで親神の恵みに満ちている」

「生命の源」
「一切現象の元」

―地球を大切に―

人間は生きていることを当たり前と思い、「親神の身体」を粗末にはしていないか。地球が壊れたら、陽気ぐらしどころではない。人間が産まれ、生きて来たこの地球を、長い間、自分の手で汚し続けている。

いま、ここに生きている事実。それが親神様の守護の証。そして生きる喜びを味わうのが、感謝の行い、「ひのきしん」だと思ふのです。

―トンダを手に、街へ―
「ごみ お持ち帰り下さい」

誰かが公園のベンチに貼り紙をした。だが少し離れたベンチの周りは…。

「自分が生きている間は、大したことにはならない」という考えを変え、使い捨てプラスチックの使用を減らし、脱プラスチックの工夫をする。

ポイすてをしない。ペットボトルや吸い殻を拾って、魚や海鳥たちの命を守る。

一人ひとりのごみ拾いが、陽気ぐらし世界実現につながることを信じ、スウェーデンの少女のように、まず行動することが恩返しになるのですね。(了)

＊〈陽気ぐらし講座〉

「幸せってどこにあるの!？」(10)は、次号に掲載させて頂きます。

ラジオ「天理教の時間」のテーマは、`家族円満`。身近な存在である夫婦、親子が、教えを芯に絆を強め合う。その家族円満の秘訣を、分かりやすくお伝えします。

ラジオ「天理教の時間」
毎週日曜日 朝5:35～5:50
SBS 静岡放送 1404KHz

1月			
2日	第1159回	「おとうさん、『ひだまり』をありがとう」	井筒 悟 (黒石分教会長)
9日	第1160回	「ムカデ事件簿」	山崎石根 (美阪分教会長)
16日	第1161回	「星影のワルツ」	芦田京子 (高芝分教会前会長)
23日	第1162回	「人事を尽くして天命を待つ」	目黒和加子 (東興道分教会教人・助産師)
30日	第1163回	「空を見るだけで泣けてくる」	松田理代 (「憩の家」がん相談支援センター看護師長)

新たな朗読動画を公開



「視て感じる天理教WEB動画」内の「ピックアップ動画」では、「天理時報特別号」で連載された『しあわせデッサン』(諸井理恵・山名大教会長夫人)の朗読動画を公開しています。第1回は「『縁』の下の力持ち」です。



支部だより

立教 185年
R4.1
NO.556

◆表統領挨拶

昨年一年振り返りますと、コロナコロナで何もできなかったという印象が実際強いわけがあります。今の時旬私たちはどこを向いて何を進めていくのか、しっかりと把握し、その上で一手一つの活動ということを頭において進めていかななくてはなりません。また昨年の年頭挨拶で今年多くの教会が「統合」という名のもとに、統合された教会の方は名称の理をお返し頂く、こういうことになったわけがあります。丹精不足というよりもむしろ我々が丹精できなくなっているこれに尽きるというように仰った上で、丹精不足というよりもむしろ我々が丹精できなくなってしまうている、これはつまり私達の方に丹精力がなくなってしまうというところをご指摘下されたものだと受け止めていただいております。時代や周りの状況が変わる中で、どう丹精するのかということをお怠ってきた、その結果だと、こうも仰いました。またいくら布教しても丹精できなければ何もならな

い、とも仰いました。それが教会名称にお戻りいただいた一つの姿であります。丹精ということをしつかり心においておかないとならないし、その力がないとご指摘いただいたなら、その力をつけていくことをもつともっと努力をしていかなければならないのだと思います。大きな節を見せていただきましたが節から芽が出ると教えていただき通り、そこから芽を出す楽しみを今度は苦勞して見出ししていかなければならないと思ひます。

◆おたすけのための『ひのきしんスクール』
認知症にならないために「生き生き百歳体操の活用」(オンライン限定配信)
立教185年(令和4年) 1月27日～2月2日
対象:ようぼく・別席運び中 締切1/24

◆本部・教区事項

- ・全教一斉にをいがけデー集計
集まって活動した支部 …… 6%
- ・個々での活動を促された支部 …… 67%
- ・支部で集まったの活動・個々の活動 …… 18%
- ・無実施 …… 9%
- ・天理教基礎講座について
基礎講座の年間予定表を一年分配布させていただきますが、このコロナ禍にお

◆支部事項

◆布教部 …… (㊦ 鈴木通信委員)
2月の支部例会は教区長先生が御巡回下さりコロナ感染で停滞していた支部活動から新たなスタートをさせてもらう機会になればと思ひます。支部内の会長さん方には支部例会にご参集頂いて、この先の活動の勇みの種になるようにお勤め願ひます。

◆教務部 …… (㊦ 吉岡弘和委員)
年末調整をよろしく願ひいたします。1/20までにお持ちください。給与支払い報告書には仕切り紙を2枚(特別徴収・普通徴収とも)つけて下さい。

◆ひのきしん部 …… (㊦ 木船嘉弘委員)
立教185年全教一斉ひのきしんデーは提唱されて90周年を迎えます。取り組みとして2月6日の支部例会で教区の巡回がありますので教会長様はぜひ参加下さい。

◆災救隊 …… (㊦ 山本明久委員)
いつもお力添えご協力有難うございます。災害はいつ訪れるかわかりません。常に緊